

平成 22 年度第 1 回水素エネルギー利用開発研究会主催の講演会並びに総会のお知らせ

このたび、平成 22 年度第 1 回（第 10 回）水素エネルギー利用開発研究会主催の講演会並びに総会を下記のとおり開催します。皆様方には奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。つきましては、「出欠席連絡票」に所定の事項を記入の上、7 月 21 日（水）までに下記連絡先あてにご連絡いただきますようお願いいたします。

記

1. 日時：平成 22 年 7 月 28 日（水）13:20～17:00
2. 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟 5 階 研修室
広島市中区袋町 6 番 36 号； <http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
3. 会費：無料（ただし、交流会は有料）
4. プログラム
 - 【総会】 13:20～13:30
 - 【挨拶】 13:30～13:40
広島市 経済局長 棚多 展義
広島大学先進機能物質研究センター 副センター長・教授 小島 由継
 - 【講演①】 13:40～14:40
「水素エネルギー社会に向けた福岡の挑戦」
福岡県商工部新産業・技術振興課（福岡水素エネルギー戦略会議）
企画監（事務局次長） 田代 裕靖 氏
福岡県・水素エネルギー戦略会議では、環境にやさしい水素エネルギー社会を実現するため、「研究開発」「社会実証」「水素人材育成」「世界最先端の水素情報拠点の構築」「水素エネルギー新産業の育成・集積」を総合的に推進する「福岡水素戦略」を展開している。本講演では、最先端の取り組みである「福岡水素戦略」の概要を紹介する。
 - 【講演②】 14:40～15:40
「風力発電の現状と課題、および将来展望」
三菱重工業（株）原動機事業本部 再生エネルギー事業部 風力事業ユニット
主幹技師 田北 勝彦 氏
低炭素社会の実現には、環境 Environment・エネルギー Energy・経済 Economy の 3E のバランスが重要である。三菱重工業は総合重電メーカーとして、風力をはじめ太陽光・バイオマス・地熱など多様な再生可能エネルギーを手がけている。社内外の事例を元に、風力発電を中心とした世界の再生可能エネルギーの最新状況とその将来像について紹介する。
 - 【講演③】 15:50～16:50
「FCV（燃料電池自動車）普及に向けた水素インフラの構築と諸課題」
JX日鉱日石エネルギー（株）研究開発本部
執行役員・研究開発企画部長 吉田 正寛 氏
低炭素社会構築には運輸部門における CO2 削減が必要である。そのため、内燃機関の低燃費化、ハイブリッド化に加え、EV、FCV の普及がキーとなる。FCV の普及には、新たに水素供給インフラの整備が必要であり、どのように構築していくか、その課題は何かについてお話する。
 - 【まとめ】 16:50～17:00
広島大学先進機能物質研究センター 副センター長・教授 小島 由継
5. 交流会 17:30～19:30
敦煌クリスタルプラザ店（会費：3,000 円）
広島市中区中町 8 番 18 号
<http://www.g-networks.jp/tenpo/tonkou/index.html>
6. 連絡先：水素エネルギー利用開発研究会 事務局
広島市立大学 プロジェクト研究推進室 担当：田村、藤原
広島市中区千田町三丁目 8 番 24 号 広島市工業技術センター内
電話：082-247-0263 FAX：082-247-9753
<mailto:tamura@office.hiroshima-cu.ac.jp>

以上

送付先

水素エネルギー利用開発研究会 事務局
 広島市立大学 プロジェクト研究推進室
 田村 行

FAX 082-247-9753

<mailto:tamura@office.hiroshima-cu.ac.jp>

平成 22 年度第 1 回（第 10 回）水素エネルギー利用開発研究会出欠席連絡票

平成 22 年 7 月 28 日（水）広島市まちづくり市民交流プラザにて開催

団体・企業名			
連絡担当氏名			
電話番号		FAX 番号	

所 属	役 職	氏 名	研究会	交流会
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席
			御出席 御欠席	御出席 御欠席

ご案内

- ※ 申込みは、平成 22 年 7 月 21 日（水）までにお願ひします。
 ただし、申込みが多数の場合は、期限前に受付を終了することがあります。

〔個人情報の取り扱いについて〕

ご提供いただいた個人情報等につきましては、保護法を遵守し、法令等の定める場合を除き、第三者への提供は行いません。